

A black and white photograph of a city street scene. In the foreground, a wide crosswalk with thick white stripes is visible on a dark asphalt road. In the background, there's a concrete curb, a metal railing, and some blurred figures of people walking. A bright yellow square with a black border is centered over the crosswalk, containing the text 'Sapporo Photo'.

Sapporo
Photo

2019
レポートブック
Report Book

時とともに、写真で「いま」を積み重ねる

札幌で、あなたと作る"写真の祭り"、[SapporoPhoto]

札幌の都心はいま、再・再開発ラッシュとも言える様相を呈している。1972年の冬季オリンピックを契機に大きく発展したこの街。それから半世紀を経ようとしている現在、再び札幌は生まれ変わろうとしている。折しも2019年は、平成から令和へ元号が変わり、様々な節目の一年ともなった。

変わりゆく時代の中で、文化の伝達と拡散のかたちも大きく変化している。それでも変わらないものがあるとするならば、いま私たちの目に映るものを残し、そして、誰かに伝えたいという意思なのかもしれない。

北海道の写真家で作るNPO法人"THE NORTH FINDER"は、地域の写真文化のさらなる向上と対外的発信を目的に、2015年から写真フェスティバル[SapporoPhoto]を開催している。折々の時代を記録しつつ、プロからアマチュア、そして市民を問わず多くの人々の身近にある写真というメディアの特性に注目するとともに、開拓期以来この街と人々が記録し続けてきた写真を文化資産と捉え、市民参加型の多彩なプログラムを展開してきた[SapporoPhoto]は、この新たな時代の始まりに5年目の節目を迎えた。

今回は、1971年の開店以来札幌の都心からファッションと文化を発信し続けてきた「札幌パルコ」のご協力を得て、5・6階の2フロアにて7つの企画を開催した。そのどれもが、いまを鮮やかに切り取り、そして真っ直ぐに見つめる「写真」ならではの表現に満ち溢れていた。

令和の時代、私たちはこの街で何を見て、何を生み出し、残していくのだろうか。写真で都市発展の歴史が残されてきた街に新たな記録を刻んでいくのは、いまを生きる私たちである。



[SapporoPhoto 2019] 開催概要

会期 2019年10月17日(木)～23日(水) (一部企画は11月4日(月・振休)まで) 10:00～20:00

会場 札幌パルコ (札幌市中央区南1条西3丁目) 5・6階特設会場

主催 NPO法人北海道を発信する写真家ネットワーク"THE NORTH FINDER"

協力

「東京写真月間2019」実行委員会(公益社団法人日本写真協会)

株式会社パルコ 札幌店 株式会社ニコンイメージングジャパン 北陽イーベン株式会社

レスリー・キー展特別協力

丸橋企画株式会社 ライカカメラジャパン株式会社 アートディレクション:井上嗣也

札幌市写真文化振興事業





招聘写真展／「東京写真月間2019」特別企画

Bookish Leslie Kee レスリー・キー 写真展

■ 特別協力／丸橋企画株式会社 ライカカメラジャパン株式会社
■ アートディレクション／井上嗣也

アート・ファッション・広告写真など幅広い分野で世界的に活躍し「東京2020オリンピック・パラリンピック応援ポートレートメッセージ」の撮影も担当するシンガポール出身の写真家、レスリー・キー氏と、本会場であるパルコの広告も多数手がけたアートディレクターの井上嗣也氏による作品「Bookish」。これまで東京・京都・大阪で展示されてきた展覧会の作品を[SapporoPhoto]のために特別に構成していただき、これまでの最大規模の点数による展示が実現した。

フロアの全面改装を控えて移転したショップ跡地の内装や什器、試着室をそのまま展示空間に使用し、ホワイトキューブとは異なるここだけの空気を醸し出した。

本企画は好評をいただいて、11月4日(月・振休)まで会期を延長した。

[SapporoPhoto]では2018年より「東京写真月間」と連携し、写真表現の最新の動向に触れる様々な写真展を招聘する活動を行っている。首都圏と地方との文化格差を少しでも埋め、札幌、ひいては北海道の写真文化振興・発展の一助となるよう、これからも活動を続けていく。

「東京写真月間」は写真文化の普及と発展を図るために公益社団法人日本写真協会(PSJ)がプロ・アマチュアを超えて広く写真業界に呼びかけ、1996年から開催されており、6月1日の「写真の日」を中心とした5～6月にかけて、東京都内の写真ギャラリー、フォトサロンで写真展やイベントを開催している。



市民公募参加型写真展

時代を超えて MILESTONE ～最後で最初の48時間～

■ 銀塩写真プリント協力／北陽イーベン株式会社

2019年4月30日と、5月1日。いつものゴールデンウィークの谷間が、今年は少し違って感じた。

31年4ヶ月の「平成」の時代が幕を下ろし、「令和」の時代が始まる。この時代の移り変わりの48時間を、北海道の人々はどこで、誰と、何をして過ごしたのだろうか。

[SapporoPhoto]では2018年、「札幌のある一日」の表情を24時間にわたって市民の皆さんに撮影していただく公募写真展を開催し、大きな反響をいただいた。今回も前年に続き皆さんに呼びかけ、撮影エリアを全道に広げて、「平成最後の日」と「令和最初の日」の2日間に見た"時代を超える"景色を両日1枚ずつ、合わせて2枚1組にしてご応募いただいた。

50名を超える方々から寄せられた写真には、北海道の津々浦々の平成最後の日と令和最初の日の表情と、一人ひとりの思いが投影されていた。

食卓の風景、春を迎えた大地、家族の休日、二つの元号が書かれた新聞、午前0時の街角、令和の初日の出、時代をまたぐ船旅、満開の桜、子どもの笑顔……。一枚一枚がいつもと同じようで、少し特別な、時代を超える48時間の記録である。

穏やかに暮れていき、そして明けた時代の節目。花咲き誇り人々が平和のうちに交わるところに文化が生まれることを希う令和の時代を、私たちはこれからも、先人たちが残したように皆さんと見つめ、記録し、未来に伝えていきたい。



THE NORTH FINDER写真展

Story of HOKKAIDO FOODS

北海道の「食」はひとつのブランドとして揺るぎない地位を占めている。

豊穡の海と大地は豊かな実りをもたらしてくれるが、それは同時に北海道の厳しい風土と向き合うことを意味する。冷たい海に入る漁師たち、生きた土と対話する農家たち。彼ら・彼女らの手から手へリレーされた作物が、日常の食卓を彩り、そして世界の美食家をも唸らせる。

その名の通り"北海道を発信する写真家"が集うネットワークである"THE NORTH FINDER"の会員が全道に足を運び、それぞれの地で「食」のフィールド・そこに根差した人々の「ものがたり」を追った。2019年夏に東京で展示した作品が、[SapporoPhoto 2019]で"里帰り"を果たした。

農水産を含めて、北海道の地方を取り巻く環境は厳しいものがある。

"食の大地"の美しさをお見せするとともに、どう守り次世代に受け継いでいくかを考えるきっかけを、これからもメッセージし続けていきたい。

■ 出品者

浅野久男・上村孝幸・衣斐 隆・大塚友記憲・菊地晴夫・ごとうかなこ・
高橋健介・谷口能隆・辻 博希・泊 和幸・中西敏貴・中村健太・花島薫・丸山達也



「はこだてトリエンナーレ2019～みなみ北海道を旅する芸術祭」
出展作品展

それぞれの旅、誰かの旅

上原 稔・ウリュウ ユウキ・衣斐 隆 写真展

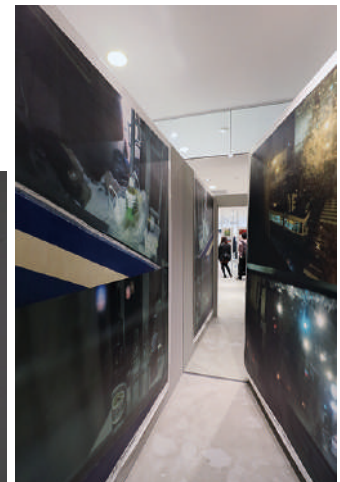
[SapporoPhoto]は、「地域と写真」との関わりをテーマの要としている。

旅をテーマとした作品を長年にわたり制作し続けている上原稔、ウリュウ ユウキ、衣斐(えび)隆の三氏("THE NORTH FINDER"会員)は、2019年夏に『はこだてトリエンナーレ2019～みなみ北海道を旅する芸術祭～』に参加し、函館中心部の歴史的建築や郊外の茂辺地駅前に保存されている寝台特急列車『北斗星』の客車内で展示を行った。その作品を再構成し、札幌の皆さまに初めてお披露目した。

三人の写真には、人は旅をしながら何を見つめているのかを丹念に記録しているという共通点がある。旅はつまるところ、自分と景色との一対一の対話であり、出会いである。そこには、日常生活と地続きなようでちょっと違う時間の流れがあるのではないだろうか。

この空間に、ここではないどこかの光景を持ち込み展開するのが、写真。それはまさしく、旅への誘いである。三者三様それぞれの旅人の見た光景を、アルバムを持ち寄るように展開し、"旅の時間"を演出した。

「はこだてトリエンナーレ2019～みなみ北海道を旅する芸術祭～」は、鉄道への理解と関心を高めその発展を応援する「日本鉄道賞」(主催:「鉄道の日」実行委員会)の、2019年度・第18回の特別賞(旅とアートの融合による地域の未来創造特別賞)を受賞した。



飯沢耕太郎氏講演『地域と写真』 ポートフォリオレビュー

■ 講師／飯沢耕太郎さん(写真評論家)

■ 講演司会／中村健太(THE NORTH FINDER 理事長)

[SapporoPhoto]では2015年のスタートから写真評論家の飯沢耕太郎さんをお招きし、毎年の展示テーマと作品についてや、国内外の写真の最新動向を語っていただいている。

2019年の講演では、写真家が東京ではなく地方に拠点を置き作り続けることの意義をテーマとした。本展の「Story of HOKKAIDO FOODS」の作品を"THE NORTH FINDER"理事長の中村が紹介し、飯沢さんとの対談を通して、北海道という地域に根を張ることをアドバンテージとして「グローバル」な視点を見出していくことの大切さを再確認した。

また、終生山陰を拠点に広く全国、世界で知られる活動をしてきた植田正治氏(1913-2000)を取り上げ、風土にインスピレーションを得つつ、時代の空気を捉えて作られてきた作品の背景を紹介するとともに、このようにさまざまな地で自らの視点を持って撮り続けている人がまだまだたくさんいることに期待を込め、写真を愛する人々にエールを送った。

続いて開催されたポートフォリオレビューも、この地で精力的に撮り続ける作家の方々に今年もご参加いただいた。自らの作品と想いを率直に飯沢さんに語り、これからの創作活動へのアドバイスを受けていた。

写真を共に楽しみ、表現する人々同士を札幌から未来へ、世界へとつないでいく活動も、[SapporoPhoto]の大切な役割である。



■ 東京写真月間2019 1000人の写真展『わたしのこの一枚』



レスリー・キー氏の「Bookish」(←3ページ)の招聘とともに、「東京写真月間2019」の連携企画として、一般公募による「1000人の写真展」から北海道在住者・関連作品の展示を行った。

「写真文化の発展に寄与する」という理念を共にし、例年多彩なプログラムを行っている「東京写真月間」からは私たちが学べる点も多く、今後も連携を深めていくと共に、写真による都市間の文化交流を図り、写真を愛する人々の裾野を広げ、つないでいく活動を継続していく。

■ Activities of THE NORTH FINDER



この[SapporoPhoto]を主催・企画している"THE NORTH FINDER"をより知っていただくべく、活動紹介のブースを今年も設置した。

「写真」をツールとして北海道を元気にしていきたい…。歴史写真を用いて街の魅力を伝える「北一条さっぽろ歴史写真館」や企業・団体とのコラボレーション、次世代の豊かな創造性を育む「こども写真教室」(→10ページ)など、様々な形で札幌・北海道と写真によるコミュニケーションの機会を作り続けている私たちの活動の中に、この[SapporoPhoto]もある。

こども写真教室2019 in「札幌農学校第二農場」

■ 2019年10月14日(月・祝) 撮影会場／北海道大学札幌キャンパス
■ 機材協力／株式会社ニコンイメージングジャパン

未来を担うこどもたちに「表現することの楽しさ」を写真を通して体感してほしい…。"THE NORTH FINDER"はこのような思いのもと、地域の小学生やご家族を対象に毎年写真教室を開催している。

これまでは暗室でのフィルム現像やプリント体験や、旧永山邸・サッポロファクトリー・大通公園など札幌の街なかを舞台とした撮影会、家族写真のスキルアップに役立つレクチャーを開催し、2018年は自分の撮った写真を"作品にする"ことによりフォーカスし、札幌文化芸術交流センター(SCARTS)での[SapporoPhoto 2018]での展示を行った。

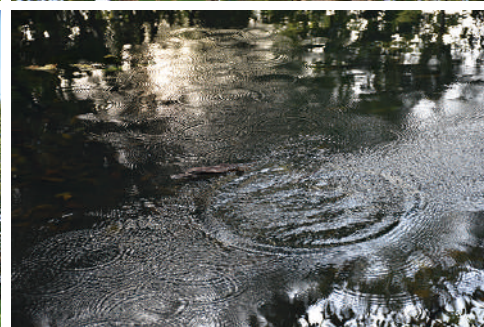
2019年は北海道大学の構内にある、明治期の建物群が残る「札幌農学校第二農場」で、講師の写真家のアドバイスのもと、最新のデジタル一眼レフカメラを手に"都市の中の自然"ともいえる風景に触れながら感じたことを表現してもらった。

現代のこどもたちは写真や映像などのデジタルメディアを身近な存在として感じ、それらを使って伝えることに強い興味を持つ子も多い。自分が見て感じたものをどう形にして伝えるかという体験は一人ひとりの感性を育むとともに、自分で考え表現するという、やがて大人になるにつれて必要となる心構えを持つことにもつながる。

参加してくれたこどもたちが、自分の感性を力に、表現することを喜びとして育っていくことを願ってやまない。



参加者の
皆さんの作品



  <https://sapporophoto.northfinder.jp/>

発行

THE NORTH FINDER

NPO法人北海道を発信する写真家ネットワーク

060-0807 札幌市北区北7条西1丁目1-2 SE札幌ビル13階 (株)イメージナビ内

<https://northfinder.jp/> info@northfinder.jp

撮影

ウリュウ ユウキ／谷口能隆／中村健太 (全て会員)

テキスト・デザイン

ウリュウ ユウキ (ウリュウ ユウキ 制作室[madokara]／会員)

2020年3月発行

本誌掲載の作品写真の著作権は、各撮影者にあります。本誌内容の無断転載をお断りいたします。

©2019-2020

T H E
N O R T H
F I N D E R